

2020年度 指定管理者導入施設総合評価表

【施設概要】		所管課	高齢者福祉課
施設名	老人福祉センターくつろぎ荘		
所在地	須坂市大字仁礼7番地16		
施設設置目的	高齢者の生きがい対策及び福祉の増進を図る憩いの場を提供する。		
施設概要・設備	鉄筋コンクリート造2階、仁礼コミュニティーセンターと併設、各種会議室・大広間・浴室・脱衣室・事務所・トイレ等		
建設年月	1997年1月	指定管理開始年月	2006年4月

【指定管理概要】

指定管理者名	社会福祉法人 須坂市社会福祉協議会		
指定期間	2016年4月1日～2021年3月31日		
業務内容	施設管理、利用者の健康相談、団体利用者へのマイクロバスによる送迎		
職員体制 (専門職、役職等内訳)	常勤: 2名	非常勤: 3名	合計: 5名

1 施設利用状況

項目	単位	目標値	実績			対前年比	対目標値
			2018年度	2019年度	2020年度		
延利用者数	人	—	33,730	34,464	14,683	42.6%	
開館日数	日	—	292	290	293	101.0%	
特記事項							

2 収支の状況

単位:千円

指定管理者			市			
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額	
収入	指定管理料	30,119	30,119	使用料・手数料		
	使用料・手数料	1,955	1,177			
	その他	37	46	その他		
	収入計	32,111	31,342	収入計	0	0
支出	人件費	12,180	10,646	指定管理料	30,119	30,119
	需用費	1,409	1,159	修繕費	820	680
	役務費	4,222	3,336	備品購入費		
	水道光熱水費・燃料費	11,576	8,114			
	その他	2,724	2,386	その他		
	支出計	32,111	25,641	支出計	30,939	30,799
管理事業損益 (a)	0	5,701	管理事業損益	△ 30,939	△ 30,799	

自主事業	収入	0
	支出	0
	自主事業損益(b)	0
損益 (a)+(b)		0

特記事項	
------	--

3 自主事業の実施状況

自主事業実績	保健師による健康相談を定期的実施し、高齢者の健康管理を援助した。
--------	----------------------------------

収入			支出		
項目	金額	備考	項目	金額	備考

4 利用者評価

①利用者要望の把握	(1)利用者要望の把握方法(時期・方法・回答数等)
	コロナ禍のためアンケート調査は、未実施。
②利用者からの声	(2) 調査等の結果
③対応措置	(1)良好とする評価
	(2) 苦情・改善の要望

5 項目別評価			評価	評点
1	指定管理者の健全性	団体の財務状況(※営利企業のみ)や組織体制は、他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か	○	2
2	施設利用状況	施設の利用者数や稼働率は適正であるか	◎	3
		施設の利用者数や稼働率を維持、向上させるための取り組みや工夫がおこなわれているか	○	
3	財務状況・経理	指定管理業務会計と自主事業や団体の会計を区別して、適正に管理しているか	◎	3
		収支予算に基づき、予算の範囲で適切な支出が行われているか施設運営に不要な経費の支出がないか	◎	
		収入増加への取り組みを行い、その効果はあったか※無料施設は対象外	○	
		経費節減への取り組みを行い、その効果はあったか	○	
		経理帳簿や伝票等の保管、現金の取扱は適切に行われているか	○	
4	施設運営管理	協定書に定められた閉館日、開閉館時間等を遵守しているか	○	2
		日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか	○	
		利用者が快適に利用できるよう、施設の清掃や整理整頓が行われているか	○	
		施設の備品を適切に管理しているか	○	
		必要な修繕は適切に実施され、市に報告しているか	○	
		協定書等で定められた事業計画・報告書、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	○	
		業務の第三者委託の範囲、理由、委託先は適当であるか	○	
		省資源・省エネルギー、廃棄物減量等環境への配慮がされているか	○	
5	職員体制	施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	○	3
		職員の資質・能力向上を図る取り組みや研修がなされたか	◎	
		労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか	○	
6	利用者サービス	利用者に対する職員の接客マナー(言葉づかい、態度、服装等)は適切か	○	3
		障がい者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理・運営がなされているか	◎	
		特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか	○	
		地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域交流の支援を実施しているか	○	
		アンケート調査や意見箱等により、利用者からの意見や苦情等を把握し、施設運営に反映する仕組みが整っているか	○	
7	安全対策・危機管理	危険箇所の把握や対応マニュアルの策定等、事故防止や安全確保のために必要な対策が講じられているか	○	2
		事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	○	
		必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求の対応措置が講じられているか	○	
		利用者名簿等の個人情報適切に管理されるとともに、職員研修の実施等、漏洩防止の対策が講じられているか	○	

合計点 18 点

総合評価 A

評点

- ・各項目の評価に◎があり、その他は○…3点
- ・各項目の評価がすべて○…2点
- ・各項目の評価に△があり、×はない…1点
- ・各項目の評価に×がある…0点

総合評価

- A (優れている) 合計15点以上
- B (適正) 合計14点
- B' (若干の改善が必要) 合計11点~13点
- C (さらなる努力が必要) 合計10点以下

評価基準

- ◎ … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の適切な実施かつ期待以上の成果。
- … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業が適切に実施されている。
- △ … 協定、事業計画に基づく管理運営の一部が予定どおり実施されていない。
- × … 協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が行われていない。

6 指定管理者による自己評価

(1) 今年度の取り組みに対する評価

(利用者増加、サービス向上、経費削減など、5の項目別評価に△、×がある場合は改善策を記入)

入浴者のマスク着用、検温、手指の消毒、受付での氏名住所等の記入、館内の消毒、換気など新型コロナウイルス感染拡大防止を最優先し、利用者の安全安心な施設運用を図った。

(2) 課題

老朽化の進む施設(ボイラー循環系、空調設備など)の適正維持と長期的な施設更新の計画が急務である。

新型コロナウイルス感染拡大防止の継続、入浴中の事故防止など、利用者の安全安心を確保して行く。

(3) 次年度以降の取り組み

新型コロナウイルス感染拡大の状況を見ながら、利用者の安全安心の確保、健康増進を図り充実した施設運用を行って行く。

老朽化の進む施設をどう維持しどう更新して行けばよいかを、費用対効果、利便性などを加味しながら具体的に考えて行く。

(4) その他

7 市による総合評価

(1) 今年度の取り組みに対する総合評価

・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、入館時の検温、手指消毒、住所・氏名の記入など利用者の感染予防に充分配慮し、施設の管理運営を行っている。

・2020年度は高圧設備、男子入浴施設ろ過機の修繕を行った。今後、施設の老朽化に伴い、修繕箇所が多く出てくることが予想されるため、維持管理計画が必要になる。

(5)の項目別評価に△、×がある場合は改善策、改善要望を記入